

ちゅうなん

No.64 令和4年4月～6月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **320社**(回答率93.8%)

県南西部 118社
県中南部 202社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△17.2(前期比+4.5)と厳しさが続く!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△17.2と前期に比べ4.5ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△17.8(前期比+13.0)、県中南部が△16.8(同△0.5)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△10.2(前期比+11.2)とマイナス域に留まるなか、原材料・仕入価格は58.3(同+14.9)と上昇し、収益については△22.0(同+5.4)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は9.5%。なお、設備の状況は△2.9(同±0.0)と、卸・小売業で不足となり、人手過不足については△7.7(同+0.1)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△3.5(前期比+5.2)とマイナス域に留まるなか、原材料・仕入価格は44.9(同+7.2)と上昇し、収益については△13.9(同+3.2)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は8.0%。なお、設備の状況は△3.1(同+2.6)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△7.5(同△0.9)と、全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△15.2(今期比+2.0)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△15.2と今期に比べ2.0ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△17.4(今期比+0.4)、県中南部△13.9(同+2.9)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

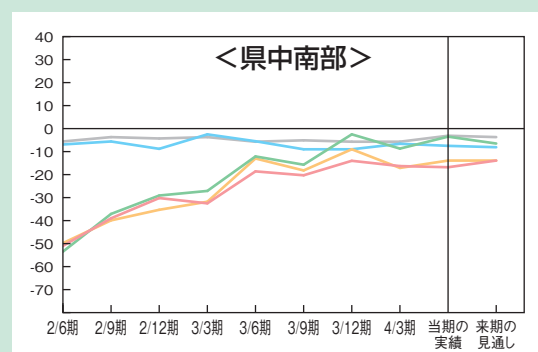
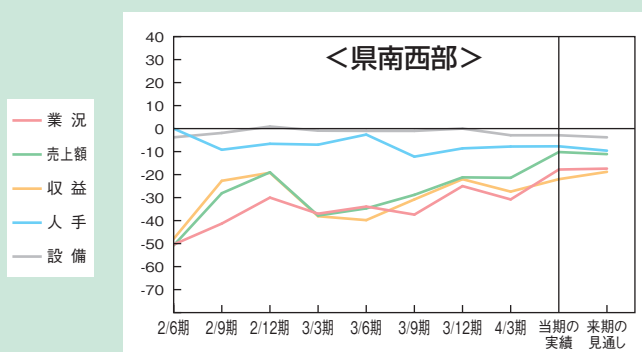
■県南西部

売上額は△11.1(今期比△0.9)と低下し、収益については△18.8(同+3.2)とマイナス域に留まる見通しとなり、業況は卸・小売業、不動産業で今期より低下する見通しです。

■県中南部

売上額は△6.5(今期比△3.0)と低下し、収益については△13.9(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、業況はサービス業、不動産業で今期より低下する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△13.8

予想業況判断D.I.
△9.4

回答企業 65社 (回答率94.2%)
県南西部 24社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△29.2(前期比+36.0)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△29.2(前期比+23.0)、収益についても△33.3(同+10.2)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は82.6(同+21.7)と上昇し、販売価格については0.0(同△4.3)と低下しています。人手過不足は△8.3(同△4.0)と不足を示し、前期比残業時間は12.5(同+25.5)と増加を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は△26.1(今期比+3.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.4(今期比+11.8)、収益についても△17.4(同+15.9)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は72.7(同△9.9)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については8.7(同+8.7)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.0%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△4.9(前期比+2.4)と厳しさが続く!

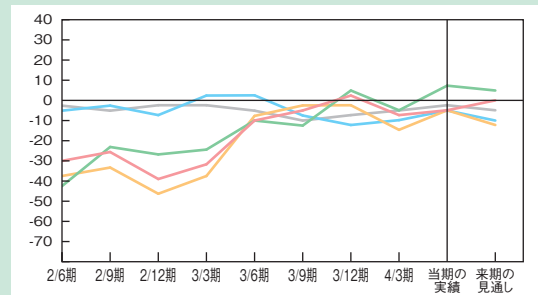
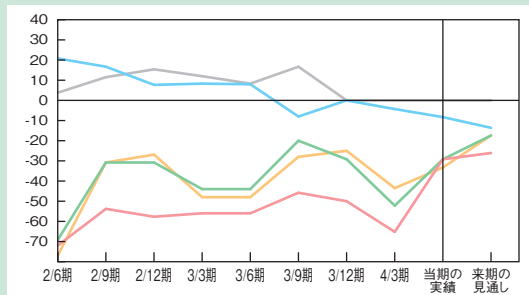
各D.I.は、売上額7.3(前期比+12.2)とプラスに転じるなか、収益については△4.9(同+9.7)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は53.7(同+14.7)と上昇するなか、販売価格については2.6(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は△5.0(同+4.8)と不足を示すなか、前期比残業時間は0.0(同△2.4)と変化がないことを示しています。設備の状況は△2.4(同+2.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は15.0%です。

予想業況判断D.I.は0.0(今期比+4.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額4.9(今期比△2.4)とプラスを維持する見通しとなるなか、収益については△12.2(同△7.3)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は53.7(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、販売価格については7.7(同+5.1)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.0%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△31.6

予想業況判断D.I.
△25.3

回答企業 76社 (回答率97.4%)
県南西部 35社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△8.6(前期比+22.8)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額8.6(前期比+31.5)とプラスに転じるなか、収益については△2.9(同+17.1)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は51.4(同+5.7)、販売価格についても34.3(同+17.2)と、ともに上昇しています。人手過不足は△14.3(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は△5.7(同△2.8)と減少を示しています。設備の状況は△8.6(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.7%です。

予想業況判断D.I.は△11.4(今期比△2.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△5.7(今期比△14.3)、収益についても△11.4(同△8.5)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は51.4(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、販売価格についても25.7(同△8.6)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.6%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△51.2(前期比+2.6)と厳しさが続く!

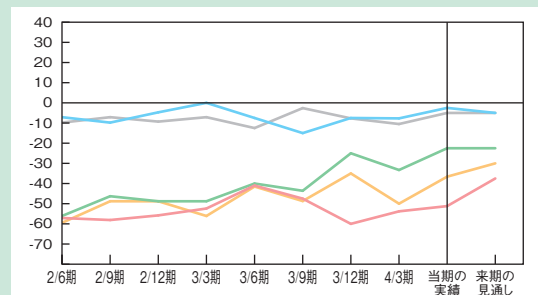
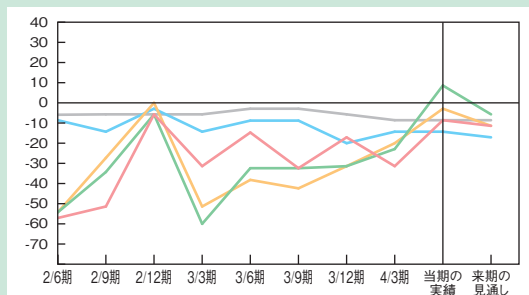
各D.I.は、売上額△22.5(前期比+10.8)、収益についても△36.6(同+13.4)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は73.2(同+15.7)、販売価格についても31.7(同+6.7)と、ともに上昇しています。人手過不足は△2.5(同+5.2)と不足を示し、前期比残業時間は△5.0(同+7.8)と減少を示しています。設備の状況は△5.0(同+5.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は17.1%です。

予想業況判断D.I.は△37.5(今期比+13.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△22.5(今期比±0.0)と今期並みとなる見通しであり、収益については△30.0(同+6.6)とマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は60.0(同△13.2)と上昇感が残る見通しであり、販売価格についても25.0(同△6.7)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.0%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△11.5

予想業況判断D.I.
△18.3

回答企業 61社(回答率98.4%)
県南西部 22社/県中南部 39社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△40.9(前期比△4.5)と後退!

各D.I.は、売上額△40.9(前期比△4.5)と低下するなか、収益については△40.9(同±0.0)と停滞しています。原材料・仕入価格は40.9(同+13.6)と上昇するなか、販売価格については△9.1(同+0.4)とマイナス域に留まっています。人手過不足は4.5(同+4.5)と過剰を示し、前期比残業時間は△14.3(同△9.5)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同△4.5)と適正を示し、設備投資実施企業割合は21.7%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△38.1(今期比+2.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△40.9(今期比±0.0)と今期並みとなる見通しであり、収益についても△36.4(同+4.5)とマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は36.4(同△4.5)と上昇感が残る見通しであり、販売価格については△18.2(同△9.1)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は21.7%です。

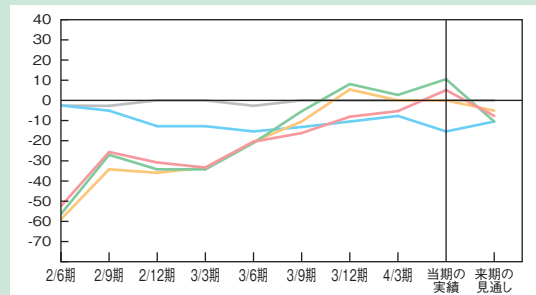
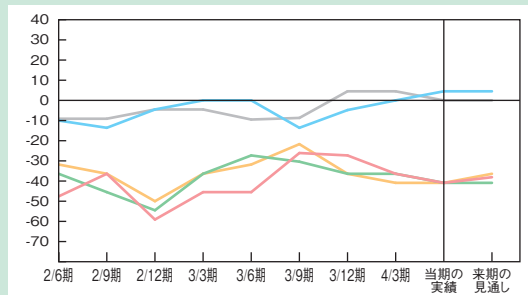
■県中南部

業況判断D.I.は5.1(前期比+10.4)とプラスに転じる!

各D.I.は、売上額10.5(前期比+7.8)と上昇するなか、収益については0.0(同±0.0)と停滞しています。原材料・仕入価格は24.2(同±0.0)と上昇感が残るなか、販売価格については13.5(同+2.7)と上昇しています。人手過不足は△15.4(同△7.7)と不足を示すなか、前期比残業時間は0.0(同+5.1)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は△7.7(今期比△12.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△10.5(今期比△21.0)とマイナスに転じる見通しであり、収益についても△5.1(同△5.1)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は27.3(同+3.1)と上昇する見通しであり、販売価格についても10.8(同△2.7)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.6%です。



建設業

業況判断D.I.
△17.9

予想業況判断D.I.
△10.6

回答企業 67社(回答率89.3%)
県南西部 24社/県中南部 43社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△12.5(前期比+4.2)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△4.2)、収益についても△33.3(同△4.1)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は83.3(同+29.1)と上昇し、販売価格についても4.2(同+12.5)とプラスに転じています。人手過不足は△13.0(同±0.0)と不足を示す一方、前期比残業時間は△13.0(同+4.4)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同+4.2)と適正を示し、設備投資実施企業割合は12.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△8.7(今期比+3.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額8.3(今期比+8.3)と上昇する見通しであり、収益については△25.0(同+8.3)とマイナス域に留まる見通しとなっています。人手過不足は△13.6(同△0.6)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は8.0%です。

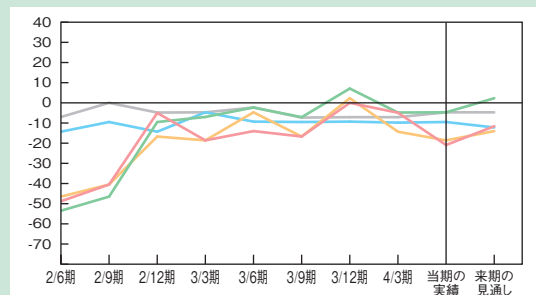
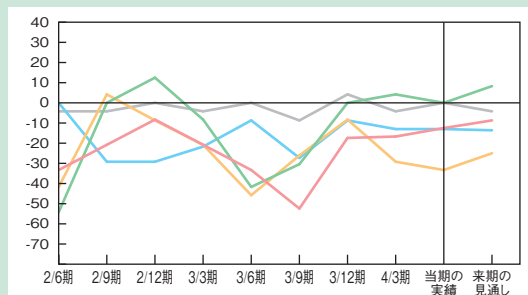
■県中南部

業況判断D.I.は△20.9(前期比△16.0)と後退!

各D.I.は、売上額△4.7(前期比+0.1)と停滞し、収益については△18.6(同△4.3)と低下しています。原材料・仕入価格は51.2(同+4.9)と上昇するなか、販売価格については4.9(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は△9.5(同+0.3)と不足を示す一方、前期比残業時間は△4.8(同+0.1)と減少を示しています。設備の状況は△4.7(同+2.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は△11.6(今期比+9.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額2.3(今期比+7.0)とプラスに転じる見通しであり、収益については△14.0(同+4.6)とマイナス域に留まる見通しとなっています。人手過不足は△12.2(同△2.7)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は0.0%です。



不動産業

業況判断D.I.
△5.9

予想業況判断D.I.
△9.8

回答企業 51社(回答率89.5%)
県南西部 13社/県中南部 38社

■県南西部

業況判断D.I.は7.7(前期比△7.7)とプラスを維持!

各D.I.は、売上額7.7(前期比△7.7)とプラスを維持するなか、収益については0.0(同△7.7)と低下しています。仕入価格は9.1(同+9.1)と上昇し、販売価格についても9.1(同△0.9)とプラスを維持しています。資金繰りについては0.0(同△7.7)と低下しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は0.0(今期比△7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△7.7)と低下する見通しであり、収益については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。仕入価格は9.1(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、販売価格については18.2(同+9.1)と上昇する見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は△10.5(前期比+0.3)と停滞!

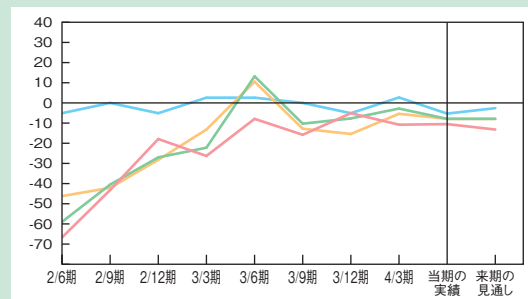
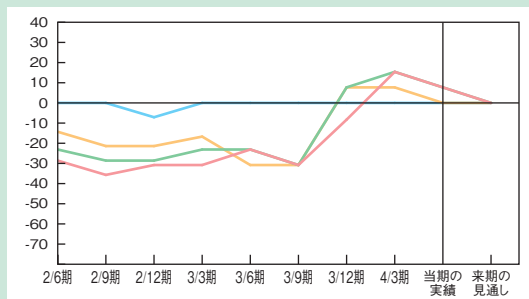
各D.I.は、売上額△7.9(前期比△5.1)、収益についても△7.9(同△2.5)と、ともに低下しています。仕入価格は15.8(同△0.9)と上昇感が残るなか、販売価格については△2.6(同△8.0)とマイナスに転じています。資金繰りについては△8.1(同△5.4)と低下しています。人手過不足は△5.3(同△8.0)と不足を示すなか、前期比残業時間については0.0(同+2.7)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△13.2(今期比△2.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△7.9(今期比±0.0)、収益についても△7.9(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。仕入価格は15.8(同±0.0)、販売価格についても△2.6(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しです。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 自動車のヘッドライト部品を製造する当社にとって、原材料費の高騰は大きな影響がある。自動車メーカーの減産に合わせ、部品類の減産も連動して売上減が見込まれる。新規取引先の開拓により凌いでいるが、更なる原料高が続けば利益率は過去最低に落ち込む見通し。(南西部・金型製造業)
- 受注残はあるが、材料不足のため納期がかかり売上高は伸び悩んでいる。(中南部・一般機械器具製造業)
- 自治体からの砂利の発注があったため、売上はやや増加する見込みである。しかし、砂利、他の材料の価格が上がっており、利益はそれほど変わらない。(南西部・建材卸売業)
- 新しく取り扱う商品等を検討していたが、長引く新型コロナウイルス感染症や、ロシア、ウクライナの問題により断念した。(中南部・食料雑貨販売業)
- 新車の供給が大幅に遅れ、中古車購入を希望するユーザーが急増している。(南西部・自動車整備業)
- 売上が直近数ヶ月落ちているので、販売価格の見直し(単価を下げる)を今後行う予定。(中南部・バイク販売修理業)
- 新築現場は県西地区ではかなり減少しているため、受注量は減少傾向にある。リフォーム工事にニーズがあり、宣伝広告により顧客を広げる策を関連会社と計画している。今後の材料費の高騰が懸念される。(南西部・一般建築塗装工事業)
- 公共事業については、大手が入札に参入してきており、落札が厳しい状況。民間業者(大手デベロッパー)からの受注はあるものの、利幅がない。(南西部・管工事業)
- 現在業界全体で人手不足が起きていることから、M&A仲介業者がこの業界をターゲットにしているような動きがある。(中南部・土木工事業)
- 県西地区は、県央方面の不動産価格では購入が難しい客層が流れてきており、商品仕入については価格が上昇傾向と物件が不足している。(南西部・不動産業)

調査の要領

- 1.調査時点 令和4年6月1日～ 令和4年6月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>